



地域概要

本地域は十日町市の北東に位置しており、棚田までは十日町駅から車で30分。地域で収穫した米の通信販売を行っている。また、地域のPRのため、ARAMASHI（東下組農家青年部）が東下組地区のホームページ更新、YouTube投稿を行っている。



棚田活動

さわらび秋祭りでは地元で収穫したお米や野菜で餅つきと豚汁のサービス！各団体の芸能発表も！



地元のお父さんによる餅つき



芸能発表

特産品の紹介

東下組農産物加工所で地元の山菜、野菜を原料とした漬物と、すいかの汁を煮詰めた、すいか糖の製造をしています！



すいか糖



地元の山菜等を使った手作り商品



棚田関係団体の紹介、活動実績

【主な活動】

○棚田を守る会

・棚田を守る会交流事業で東京農工大生が棚田米の収穫作業。
2022年に収穫米の一部は学生が学園祭で販売。棚田を守る会もテントの一部を借りて東下組産の棚田米や野菜を販売。

○東京日野市との交流

・雪まつりで交流がある東京日野市の「北海道物産」に参加し、棚田米の販売。

○棚田米

・地域で生産された米をネットや電話、FAXで注文を受け産地直送販売。

○ARAMASHI（東下組農家青年部）

・スマート農業体験、研修会参加。
棚田展望台への雪山トレッキングをユーチューブに投稿。

○共同作業

・慶地展望台と遊歩道の整備を月1回程度実施。



田植え体験



農工大学、学園祭
での棚田米販売



慶地の棚田をバックに
雪山トレッキング



慶地展望台までの
遊歩道整備

今後の目標

- ・東下組のPR活動を行い、東下組地区外との交流により、棚田の魅力を知ってもらいたい。
- ・農業の担い手を確保し、棚田の維持と地域の盛り上がり起因するよう、取り組んでいきます！
- ・毎年10月にはさわらび祭りを開催しています。地区の農産物の販売や餅つき、芸能発表で賑わっています。更に多くの方から参加していただけるように努力してまいります！



さわらび秋まつり集合写真